

令和8年度募集（4月1日採用）

対馬市「島おこし協働隊員」募集要項

対馬市

対馬市では、都市地域の意欲あふれる人材を積極的に受け入れ、島の活性化に必要な施策を推進するとともに、島への定住・定着を促進するために、次のとおり「島おこし協働隊員」を募集いたします。

1. 募集締切

令和7年10月31日（金） 17時

2. 選考方法

（1）1次選考（書類選考）

書類選考の上、結果を応募者に通知いたします。

（2）2次選考（面接）

1次選考合格者を対象に、対馬市内での対面面接を実施いたします。実施時間、選考方法につきましては公募係にて調整の上、決定いたします。選考結果は、面接後に文書で通知します。

※応募にかかる経費（書類申請・面接旅費等）は全て応募者の負担となります。

※選考の経過及び結果についての問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

3. 着任日（予定）

令和8年4月1日（水）

※2次選考合格者につきましては、選考終了後に着任に向けての調整を実施いたします。

4. 募集人員

以下の島おこし協働隊員を募集します。

(1) しまのスポーツプロモーター	1名
(2) 対州馬保存・活用支援担当	1名
(3) 島っこ留学コーディネーター	1名
(4) 中対馬地域プロデューサー	1名
(5) 海の森再生支援担当	1名
(6) 移住定住支援員	1名

5. 事業概要

対馬市職員、市民、関係団体等と連携しながら、次に掲げる活動を行います。

(1) しまのスポーツプロモーター 1名

勤務地/所属：対馬市峰町/教育委員会事務局 生涯学習課

「市民がそれぞれのライフステージや目的に応じてスポーツに親しみ、健康で活気あふれる持続可能な島づくり」を推進するため、しまのスポーツ活性化実行委員会の事業（スポーツ教室やその他のスポーツイベント）を企画運営できる体制の構築および安定的な財源を確保するための手段の検討、スポーツイベントの企画運営や情報集約・情報発信ができる人を募集します。

主なミッションは以下のとおりです。

1. プロスポーツクラブや企業、地域スポーツ団体等が持つリソースを活用したスポーツイベント等の企画
(例) プロスポーツクラブのコーチ等を講師に招聘したスポーツ教室、スポーツ指導者養成のためのオンライン講座、多種目のスポーツ体験イベント 等
2. しまのスポーツ活性化実行委員会の事業に協力するスポーツ関係団体（プロスポーツクラブ、民間企業、スポーツ団体など）数の増加
3. 実行委員会の安定的な財源確保に向けた方策等の検討
4. 市内のスポーツイベントや各スポーツ団体の活動内容などに関する情報の収集
5. SNS等による市内のスポーツ活動等に関する情報発信（イベント告知など）

(2) 対州馬保存・活用支援担当 1名

勤務地/所属：対馬市厳原町/未来環境部 自然共生課

対州馬の保存を行うために、安定した繁殖管理を目指せる人を募集します。

また、島内住民に向けた対州馬活用機会の増加と、島外ファン獲得・交流人口増加を目的とした事業ができる人を募集します。

主なミッションは以下のとおりです。

1. 子ども乗馬教室、教育機関への出張乗馬教室等、現在実施している企画の継続
2. 対州馬活用機会の増加（幅広い年齢層へ向けたふれあい体験）
3. リアル・オンライン、対馬市内外を問わず、より多くの方に対州馬に親しみを持ってもらえるような新規企画の実施
4. 観光客に向けた観光メニュー考案・実施

(3) 島っこ留学コーディネーター 1名

勤務地/所属：対馬市峰町/教育委員会事務局 教育総務課

平成29年度から島外の小・中学生を受け入れる『島っこ留学』制度を導入していますが、令和2年度を境に留学生受入数の減少が顕著となっています。そこで、対馬特有の魅力を活かした特別な教育的プログラムの創設や現行制度に対するモニタリングを実施するなど、『島っこ留学』制度の魅力向上のための仕掛けづくりができる人を募集します。

主なミッションは以下のとおりです。

1. 外部の視点から魅力ある留学プログラム及び体験学習等の企画・提案・運営
2. 留学生、保護者への相談しやすい環境構築
3. 島っこ留学制度の認知度向上のための周知活動
4. 現行制度のモニタリング、助言等（各関係者へのアンケート、分析等）

(4) 中対馬地域プロデューサー 1名

勤務地/所属：対馬市豊玉町/中対馬振興部 地域振興課

対馬に住んでいるから気づけなかった、外の目から見た魅力をリストアップし、今までの観光メニューや体験メニュー、各種事業者の取組に付加価値を付けることで、中対馬の魅力向上につなげ、交流人口の拡大・消費拡大、地元産業の活性化に取り組める人を募集します。

主なミッションは以下のとおりです。

1. 神話の里自然公園の魅力向上
2. SNS等を利用した情報発信
3. 地元民では気づけない中対馬地域における新たな魅力の掘り起し（中対馬未来づくり

アクションプランのモニタリング)

4. 市営渡海船における観光利用の促進
5. 地元企業との連携による地元産品PR

(5) 海の森再生支援担当 1名

勤務地/所属：対馬市厳原町/農林水産部 水産課

近年、「磯焼け」と呼ばれる藻場が大規模に消失する現象が全国の多くの沿岸で見られるが、磯焼けは、本市においても深刻な問題に発展しています。海の森（藻場）を再生することで漁業者が安心し、安定的な生活を行うとともに、若者が島で漁業を営み暮らせる環境づくりとその魅力づくりを目指します。

また、「地域循環システム」のうち、「海の循環」を推進する歯車として、資源回復に積極的に取り組み、その具現化を図ることができる人を募集します。

主なミッションは以下のとおりです。

1. 藻場の再生・保護に向けた提案とモニタリング（潜水調査等）による藻場データの蓄積・活用
2. 対馬の海の魅力と藻場の役割・重要性を島内外へPR（移動水族館、SNS等）
3. 磯焼け対策に関する市民への啓発活動

(6) 移住定住支援員 1名

勤務地/所属：対馬市厳原町/しまづくり推進部 地域づくり課

対馬市への移住（検討）者のネックになっている「住まい問題」に対して、各地域住民（区長など）や空き家所有者等からのヒアリングを実施し、空き家バンクの登録促進・入居成約まで繋げることで、その解決または軽減を目指します。

また、対馬市への移住定住促進のため、国内都市部で開催される移住相談会等において、情報発信や相談対応を実施します。相談者から移住に際しての不安や懸念等のヒアリングを実施することで、市の移住施策の改善・推進を支援できる人を募集します。

主なミッションは以下のとおりです。

1. 空き家バンクに関すること
 - ・市内空き家物件の登録促進
 - ・物件の登録や利用（入居）に係る各種業務、相談対応やサポート
 - ・登録物件の情報発信、入居希望者への内見等、成約・移住に至るまでの各種サポート
2. その他、移住定住支援に関すること

- ・しまぐらし応援室や移住相談会等における移住定住に係る相談対応
- ・対馬市への移住定住促進に必要と認められる取組み

6. 募集条件（共通）

- ▼過疎・山村・離島・半島地域以外の都市地域に住民票がある人（総務省 HP 掲載の「特別交付税措置に係る地域要件確認表」を参照）で、自然や文化が色濃く残る島社会への移住を希望し、当市に住民票を移動できる人
- ▼環境保全や離島振興など、社会貢献度が高く使命感に溢れる職種を希望する人
- ▼ソーシャル・ビジネスやコミュニティ・ビジネスに関心のある人
- ▼積極的に島社会に入り込み、地域活動とともにできる人、受入組織および住民等と十分にコミュニケーションが取れる人
- ▼自ら情報を収集・分析し、企画立案・実践活動できる人
- ▼普通自動車運転免許を所持し、実際に運転できる人
- ▼パソコンやメールなど一般的な操作ができる人
- ▼地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない人

7. 募集条件（担当別）

（1）しまのスポーツプロモーター

- ▼様々な関係者と良好な関係性を構築するためのコミュニケーション能力のある人
- ▼本市のスポーツ活動の活性化に意欲を持って取り組める人
- ▼業務の性質上、次の経歴がある人を優遇します。
 - ・スポーツイベントの企画・運営等に関わった経験を有する人（期間問わず）
 - ・SNS 等を活用した効果的な情報発信ができる人
 - ・動画等の編集スキルを有する人

（2）対州馬保存・活用支援担当

- ▼「対州馬の窓口」として、親しみやすい対応ができる人
- ▼コミュニケーション能力や協調性のある人
- ▼一般的な馬に対する知識を保有しており、基本的な馬の取り扱いができる人
- ▼業務の性質上、次の経歴がある人を優遇します。
 - ・動物・畜産系の教育機関を卒業している人
 - ・在来馬に対する基本的知識を持ち、在来馬普及啓発に関わった経験がある人

(3) 島っこ留学コーディネーター

- ▼留学生・保護者・しま親等が安心できるコミュニケーション能力を有する人
- ▼様々な事例に対応できる問題解決能力を有する人
- ▼魅力ある留学制度実現に向けた提案能力を有する人

(4) 中対馬地域プロデューサー

- ▼忍耐力・協調性・行動力のある人
- ▼田舎・田舎暮らしに興味のある人
- ▼地域に溶け込めるコミュニケーション能力のある人
- ▼SNS 等インターネットを使用した情報発信のできる人

(5) 海の森再生支援担当

- ▼高等学校又は大学等で自然科学系（理学部系統、水産学部系統）の科目を履修し、卒業した人
- ▼藻場、海藻類関係の調査・研究に従事できる人
- ▼水中ドローンの操作経験がある人又は潜水作業に従事できる人（潜水士免許を取得している又は取得見込みの人）

(6) 移住定住支援員

- ▼移住相談者等に丁寧に相談対応でき、良好な関係性を構築するためのコミュニケーション能力がある人
- ▼都市部での相談会等に参加できる人
- ▼対馬市への移住促進に対し熱意のある人
- ▼自動車の運転ができる（苦にならない）人
- ▼一般的な PC 操作スキルがある人（空き家物件の図面作成、相談会のプレゼン資料、レポート作成等）
- ▼業務の性質上、次の経歴がある人を優遇します。
 - ・不動産業務の経験及び関連する資格を有している人
 - ・イベントの企画や運営等に関わった経験がある人

8. 待遇等（予定）

待遇	内容
雇用形態 身分	対馬市会計年度任用職員（地方公務員法第22条の2第1項第1号）として任用
雇用期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日 ※年度ごとに勤務成績等を勘案し、再度の任用の可能性あり（着任日から最長3年）
報酬	月額報酬：21万円 当月21日支給 （21日が土日祝祭日の場合、その直前の平日に支給）
手当等	期末手当・勤勉手当：年2回（6月・12月に支給） ※任用日によっては期間率あり 通勤手当：あり（市の規則に基づき支給） その他、手当等なし
休日	週休日：土曜日・日曜日 休日：祝祭日、年末年始（12／29～1／3）
休暇	年次有給休暇、夏季休暇、病気休暇等
勤務時間	週35時間（7時間×5日）
社会保険等	市町村職員共済組合（短期）、厚生年金、雇用保険に加入
その他	活動に応じて対馬島内での異動の可能性あり 活動に必要な車両、パソコンは活動費より貸与

9. 応募手続き

▼インターネットによる申込み

パブリックコネクト：[申込はこちら](#)（外部リンクに移動します）

- ・下記必要書類をご準備の上、上記専用サイト（パブリックコネクト）からお申し込みください。

【必要書類】

- ・自動車運転免許証（表裏）
- ・住民票の写し（発行から3か月以内のもの）
- ・小論文

→様式：A4判横書き 1, 500文字～2, 000文字以内

→テーマ：応募業務に関し、自分がどのような面で貢献できるか

- ・期間中は24時間申込み可能です。
- ・受験申込には、会員登録及びエントリー項目の入力が必要です。



10. その他

- ・現役隊員の活動については、公募係までおたずねください。
- ・定住を前提に応募される人は、移住・定住支援補助金（引越経費支援等）を活用することができます。ただし、交付の条件等がありますので詳細は地域づくり課内『しまぐらし応援室』までお問い合わせください。

11. 問い合わせ先

〒817-8510

長崎県対馬市厳原町国分1441番地

対馬市 しまづくり推進部 地域づくり課 「島おこし協働隊公募係」

TEL：0920-53-6111／FAX：0920-53-6112

E-mail：sikyou@city-tsushima.jp